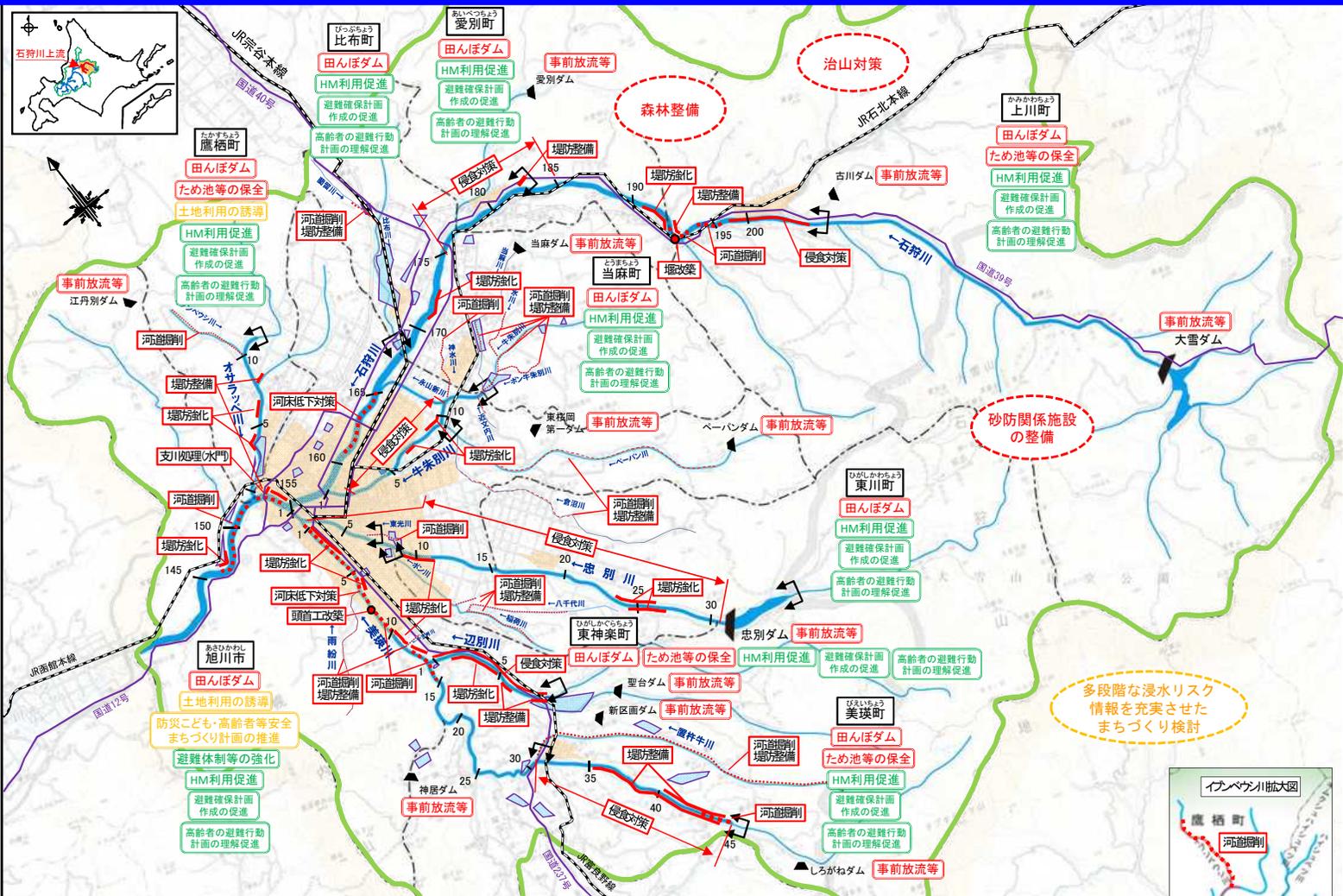


# 石狩川（上流）水系流域治水プロジェクト【最終取りまとめ】（案）

～日本最北の中枢中核都市、旭川都市圏を洪水被害から守るための治水対策を推進～



○令和元年東日本台風では、各地で戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、石狩川水系においても、北海道の生産力の中核を担う上川圏域の田んぼの貯留機能を活用した流出抑制対策やハザードマップの利用促進（まるごとまちごとHM、3DHM、HM空白地の対応）等の事前防災対策を進める必要がある。国管理区間においては、石狩川等の堤防が決壊し、流域で甚大な被害が発生した戦後最大の昭和56年8月洪水と同規模の洪水を安全に流下させ、流域における浸水被害の軽減を図る。

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策**
- ・河道掘削、堤防整備、河床低下対策、侵食対策
  - ・砂防関係施設の整備
  - ・治山対策
  - ・森林整備
  - ・利水ダム等12ダムにおける事前放流等の実施、体制構築（関係者：国、北海道、市町村、電力会社、土地改良区など）
  - ・流域の雨水貯留機能の向上（田んぼダム、ため池等の機能保全、自然地の保全、農地の整備）
  - ・下水道雨水管等の整備等



田んぼの雨水貯留機能を活用した洪水氾濫対策（旭川開発開発建設部、上川総合振興局、東川町等）  
石狩川上流域の市街地を守る河道掘削（旭川開発開発建設部、上川総合振興局）

- 被害対象を減少させるための対策**
- ・災害リスクを踏まえた土地利用の誘導（立地適正化計画の推進）
  - ・防災こども・高齢者等安全まちづくり計画の推進
  - ・多段階な浸水リスク情報を充実させた、まちづくり検討等

- 被害の軽減、早期復旧・復興ための対策**
- ・確実な避難行動の実施（避難体制等の強化、要配慮者利用施設の避難確保計画作成の促進、高齢者の避難行動の理解促進）
  - ・危機管理型水位計の設置・更新
  - ・簡易型河川監視カメラの設置・更新
  - ・ハザードマップの利用促進（まるごとまちごとハザードマップ、3Dハザードマップ、ハザードマップ空白地の対応）
  - ・マイ・タイムライン作成の促進
  - ・防災教育の徹底
  - ・豪雨災害対策職員研修の実施
  - ・排水作業準備計画の更新等

**凡例**

- 浸水範囲(S56.8洪水実績)
- 市街地
- 大臣管理区間
- 堤防整備・堤防強化・侵食対策
- 河道掘削・河床低下対策
- 頭首工改築
- 市町村界
- 流域界



避難体制等の強化(旭川市)



3Dハザードマップ



立地適正化計画(旭川市等)

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

# 石狩川（上流）水系流域治水プロジェクト【ロードマップ・効果】

～日本最北の中枢中核都市、旭川都市圏を洪水被害から守るための治水対策を推進～

●石狩川（上流）では、石狩川上流の特徴である田んぼダムによる雨水貯留機能の効果を踏まえ、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、国、道、市町が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。

【短期】旭川市中心部での重大災害の発生を未然に防ぐため、水位低下を目的とした河道掘削、侵食対策等を主に実施するとともに、農地の整備と田んぼダムの連携による流出抑制対策、土地利用誘導、避難体制等の強化及びハザードマップの利用促進（まるごとまちごとHM、HM空白地の対応）等を実施。

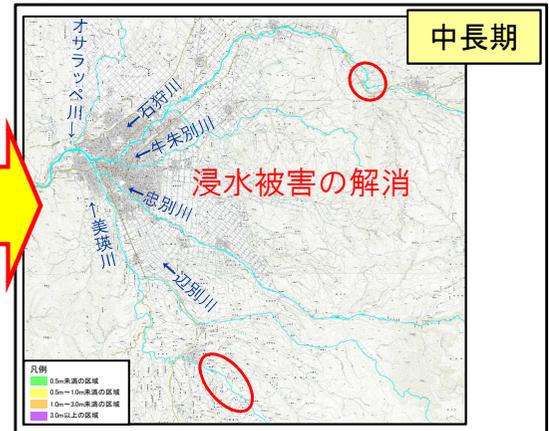
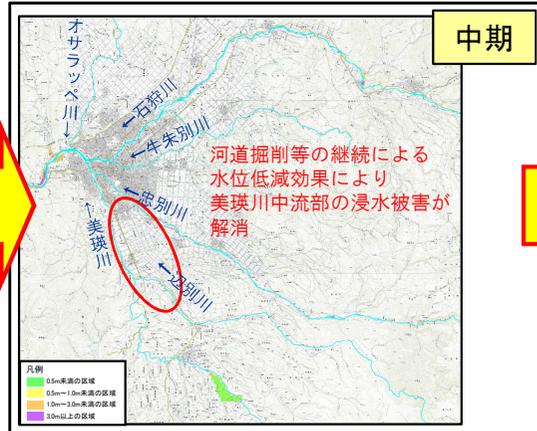
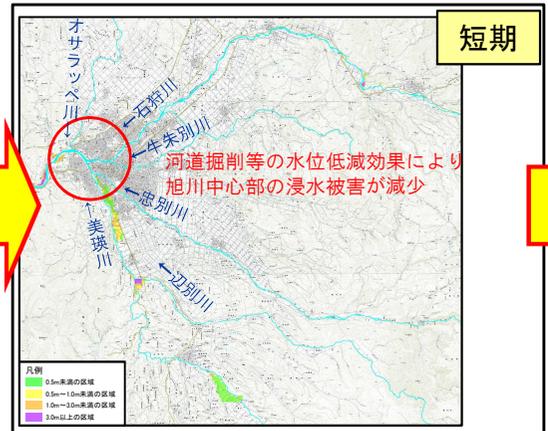
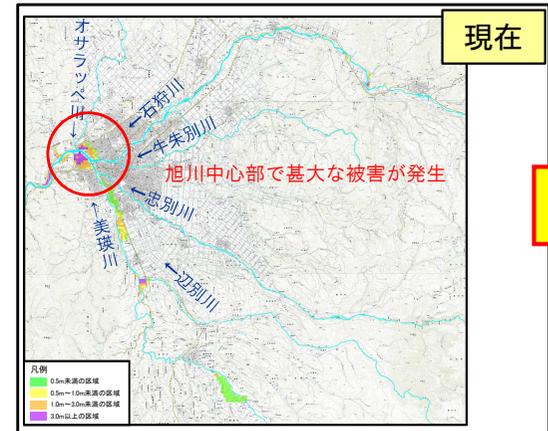
【中期】美瑛川中下流部等の洪水氾濫を未然に防ぐため、水位低下を目的とした河道掘削、侵食対策等を継続実施するとともに、ハザードマップの利用促進（3DHM）等を実施予定。

【中長期】堤防整備及び河道掘削等を主に実施し、被害の軽減、早期復旧・復興のための対策を引き続き実施し、流域全体の安全度向上を図る。

区分	対策内容	実施主体	工程			
			短期	中期	中長期	
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	人口・資産が最も集中する旭川市街地を守る河道掘削、河床底対策等	旭川開発建設部 上川総合振興局	石狩川中下流部等	辺別川等	忠別川、美瑛川中下流部	
	美瑛川中下流部等を洪水被害から守る河道掘削及び埋め立て、侵食対策等	旭川開発建設部 上川総合振興局	忠別川、美瑛川中下流部、辺別川等			
	上流部を洪水被害から守る堤防整備及び河道掘削等	旭川開発建設部 上川総合振興局			石狩川上流部、美瑛川上流部等	
	市街地を土石流等から守る土砂災害対策	旭川開発建設部 上川総合振興局	砂防施設の整備			
	山地災害から流域を守る治山対策	上川中部森林管理署 上川総合振興局	治山施設等の整備			
	森林の水源涵養機能の維持・向上のための森林整備	上川中部森林管理署 上川総合振興局 森林整備センター 流域全自治体等	植栽・間伐などの 森林整備を実施			
	河川への流出を抑制する雨水貯留機能の向上	旭川開発建設部 上川総合振興局 東川町等	田んぼダムの広報 (関係機関) 田んぼダムの拡大 (流域全自治体) 農地の整備と 田んぼダムの連携	ため池等の機能保全 (鷹栖町、東神楽町、上川町、美瑛町)		
	浸水被害の軽減を図り市街地を守る下水道浸水被害軽減対策	東神楽町等	下水道雨水管等の整備 (東神楽町)			
	被害対象を減少させるための対策	災害リスクを踏まえた土地利用の誘導 (立地適正化計画の推進)	旭川市 鷹栖町等	計画策定時、更新時の 見直しを実施		
		防災ことも・高齢者等安全まちづくり計画の推進	旭川市			
多段階な浸水リスク情報を充実させた、まちづくり検討		旭川開発建設部 流域全自治体	多段階な浸水リスクの提供 (旭川開発建設部) 情報の有効活用 (流域全自治体) まちづくり検討 (流域全自治体)			
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	確実な避難行動の実施	旭川開発建設部 流域全自治体	避難確保計画作成の促進 (流域全自治体) 避難体制等の強化 (旭川市) 高齢者の避難行動計画の理解促進 (流域全自治体)			
	ハザードマップの利用促進	流域全自治体	まるごとまちごとハザードマップの整備 (鷹栖町、東神楽町、当麻町、比布町、上川町、東川町、美瑛町)			
	氾濫水を早期に排水するための対策	流域全自治体	3Dハザードマップの作成 (旭川市、東神楽町) ハザードマップ空白地の対応 (流域全自治体) 排水作業準備計画更新 (流域全自治体)			

気候変動を踏まえた  
更なる対策を推進

※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。



※直轄管理区間において、昭和56年8月洪水と同規模の洪水が発生した場合に、氾濫ブロックで被害最大となる1箇所を破堤させた場合の氾濫想定範囲

# 石狩川（上流）水系流域治水プロジェクト【参考資料】

～日本最北の中核中核都市、旭川都市圏を洪水被害から守るための治水対策を推進～

利水ダム等12ダムにおける事前放流等の実施、体制構築  
(関係者: 国、北海道、市町村、電力会社、土地改良区など)



大雪山ダム

(北海道開発局、旭川市、北海道電力(株))



忠別ダム

(北海道開発局、旭川市、東川町、東神楽町、北海道電力(株))



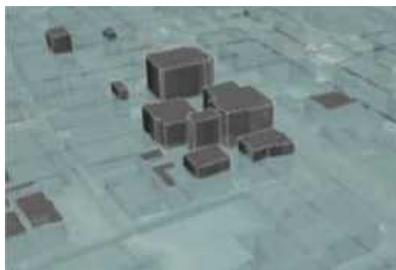
当麻ダム

(北海道開発局、当麻土地改良区)



しろがねダム

(北海道開発局、美瑛町、上富良野町、中富良野町)



3Dハザードマップの検討  
(旭川市、東神楽町)



砂防施設の整備  
(旭川開発建設部)



砂防施設の整備  
(上川総合振興局)



治山対策  
(上川中部森林管理署)



森林整備  
(上川中部森林管理署)



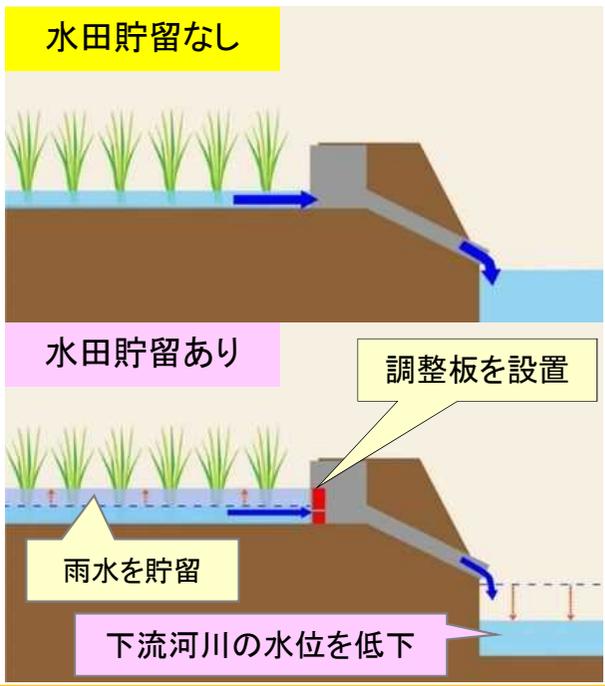
治山対策  
(上川総合振興局)



森林整備  
(上川総合振興局)

# 石狩川（上流）水系流域治水プロジェクト【参考資料】

～日本最北の中核中核都市、旭川都市圏を洪水被害から守るための治水対策を推進～



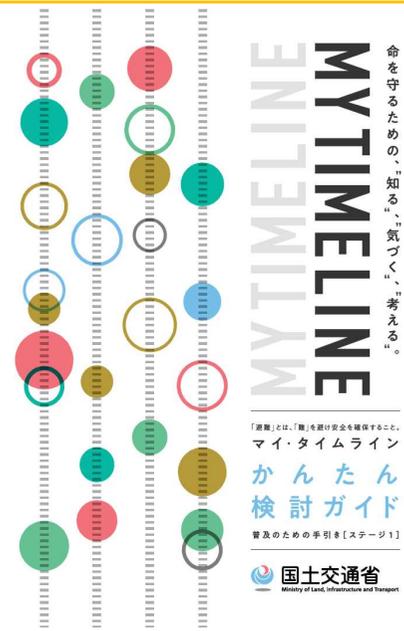
田んぼの雨水貯留機能を活用した流出抑制対策（流域全自治体）



まるごとまちごとハザードマップ（鷹栖町、東神楽町、当麻町、比布町、上川町、東川町、美瑛町）



防災教育の徹底（旭川開発建設部・上川総合振興局・流域全自治体）



マイ・タイムライン作成の促進（旭川開発建設部・流域全自治体）